

ー表紙デザインー

ザ+キャビンカンパニー

阿部健太朗と吉岡紗希による二人組の絵本作家。

ともに1989年、大分県生まれ。

現在、大分県由布市の廃校となった小学校を
アトリエに改装し、日々制作活動に取り組んでいます。

表紙は今回の戦略のために制作されたもので、
自然と共生した九重町の99年後の将来像を表現しています。

以下、作者によるコメント

「山や草むらの中に窓や扉を描くことで、
自然そのものを家として暮らす人々を描きました。
動物や植物は全て九重にいるものです。
タイトル文字も含め、緑あふれる自然の中に生きる
生命の力強さを感じて頂けたら嬉しいです」



この冊子は、日本の森を育てるために「間伐材」を使用しています。

2017-2116